練習1 国ごとの段落（ケニア・インド・スペイン・カナダ）

目標12分（練習1全体）

次のＡ～Ｄの文章を読み、あとの問いに答えなさい。

A　ケニア　赤道の近くにあるが、①首都ナイロビは標高約1800mの高原にあり、一年を通してすずしい。高原では、⑤植民地時代に開かれた大農園で（ア）の栽培がさかんで、（ア）はこの国の主な輸出品の一つである。近年は、ヨーロッパに空輸するバラなどの切り花の生産ものびている。

B　インド　人口は世界最大で、②さまざまな宗教の人々が暮らしている。かつてはＡと同じ国の植民地で、北東部のアッサム地方などで（ア）の栽培がさかんである。南部の都市（イ）には、アメリカ合衆国などの企業が進出し、ICT（情報通信技術）産業の中心となっている。

C　スペイン　イベリア半島の大部分をしめ、夏は高温で乾燥し、冬に雨が多い（ウ）気候の地域が広い。オリーブやぶどう、オレンジの栽培がさかんである。③ヨーロッパの多くの国が加盟する地域連合の一員で、自動車の組み立て工場も多い。

D　カナダ　国土の面積はロシアに次いで世界第2位である。④首都オタワは国土の南東部にある。国土の大部分は冷帯（亜寒帯）で、⑥北極海の沿岸には先住民の（エ）が暮らしている。

(1) 文中の（ア）～（エ）にあてはまる語句を答えなさい。なお、（イ）・（エ）はカタカナで答えなさい。

ア［　　］　イ［　　］　ウ［　　］　エ［　　］

(2) 下線部①について、ナイロビの標準時子午線は東経45度である。ある旅行者が、成田国際空港を日本時間の1月10日午後9時に出発し、途中の空港で乗りかえて、ナイロビに現地時間の1月11日午前7時に着いた。出発してから着くまでにかかった時間は何時間か。数字で答えなさい。なお、サマータイムは考えないものとする。

［　　］時間

(3) 下線部②について、次の表のア～エは、インド・インドネシア・スリランカ・フィリピンのいずれかの国の、宗教別の人口の割合を示したものである。インドにあたるものを、表のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。また、表のウの国で最も多くの人が信仰している宗教が7世紀に生まれた半島の名前を答えなさい。

	1位	2位	3位
ア	仏教 70.2	ヒンドゥー教 12.6	イスラム教 9.7
イ	ヒンドゥー教 79.8	イスラム教 14.2	キリスト教 2.3
ウ	イスラム教 87.2	キリスト教 9.9	ヒンドゥー教 1.7
エ	キリスト教（カトリック）78.8	イスラム教 6.4	その他 14.8

（単位：%。各国の国勢調査（スリランカ2012年・インド2011年・インドネシア2010年・フィリピン2020年）により作成）

記号［　　］　半島［　　］

解答（答えと短い解き方）

時差 入試② 国の文章と到着までの時間

練習1　国ごとの段落（ケニア・インド・スペイン・カナダ）

(1)　ア 茶　イ ベンガルール　ウ 地中海性　エ イヌイット

ア **茶**の大農園（プランテーション）。イ ICT産業の中心の**ベンガルール**。ウ **地中海性**気候。エ 先住民の**イヌイット**。

(2)　16

時差は90÷15＝**6時間**。到着を日本時間に直すと1月11日午後1時。午後9時から次の日の午後1時で**16時間**。

(3)　イ／アラビア半島

インドは**ヒンドゥー教**が約8割（イ）。ウはイスラム教が約9割の国。**イスラム教**は7世紀に**アラビア半島**のメッカで開かれた。

くわしい解き方は創心館出版の攻略テキスト（別冊解答）に載っています。